



めたせこいあ



令和7年9月1日発行
西東京市立向台小学校
042-464-2112
<https://www.nishitokyo.ed.jp/e-mukoudai/>



終戦80年に際して

校長 鈴木 壮平

終戦から80年、今年の夏はテレビや新聞などで戦争の話が例年より数多く取り上げられていました。特に、惨禍の記憶を風化させず、不戦と平和の誓いを次世代に継承することの大切さを訴える内容が多くみられました。

私は、あるテレビを視聴する中で、日本が太平洋戦争に突き進んでしまった一つの要因を知り、とても考えさせられました。

日本が、1941年にハワイ島の真珠湾攻撃で太平洋戦争を開始する前、総力戦研究所という内閣総理大臣直轄の組織がつけられました。各分野から、これからの日本をリードするような若者が集められ、日本が戦争したら、どうなるかを研究しました。研究の結果、日本は国力の差で「必ず戦争に負ける。」が、結論でした。

しかしながら、その後、日本は戦争を始めてしまいました。なぜ、日本は開戦の判断をしてしまったのか。それは、一握りの人たちの考えだけで決めたのではなく、その判断の背景には「多くの日本人の考え」が影響していたそうです。

日本は、もともとアジアでの戦争が続いていて、「戦争に勝つしか、日本をよくする道はない。」という考えを、多くの日本人がもっている状況でした。そのため、国の幹部が「戦争を止める。」と判断することは、「日本を裏切る考えである。」と多くの人々が捉えてしまう状況でした。よって、総力戦研究所が、「日本は必ず戦争に負ける。」と様々なデータで報告しても、開戦に進んでしまったそうです。

私は、このような歴史に触れ、戦争は正常な判断力を奪ってしまう恐ろしいものと感じるとともに、戦争の起こっていない今の日本も「多くの人々が考えていることが正しい。」と勘違いしてしまうことはないかと振り返りました。

例えば、ゴミが町や公園にたくさん落ちていると、「別にすててもいいんだ。」とゴミを平気で捨てる人が増えてしまいます。例えば、いじめも「みんながいじめているからいいんだ。」といった考えで、止めるどころか酷くなってしまうことがあります。

「多くの人々が言っているから、やっているからといって正しいとは限らない。」このことを戦争の教訓として肝に銘じることも、戦争を再び起こさないための一つかと考えました。

世界に目を向けると、現在も戦争で多くの人々の命が奪われています。ある世論調査では、「今後、日本も巻き込んだ戦争が起こる可能性がある。」と回答した割合が10年前より増加し、60%を超えたそうです。

子どもたちが将来、戦争に巻き込まれることがないことを願うとともに、教育の目的である「教育は、人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して行われなければならない。(教育基本法)」を改めて、心に刻みます。

戦時下とは違い通常の学校教育を行うことのできる現状に感謝しながら、日々の学習に加えて、6年生移動教室、運動会、音楽会と大きな行事を予定している2学期が充実するよう努めてまいります。ご理解ご協力をどうぞお願いいたします。

学校便り 9月号 本校は「誰もが安全に安心して、学びを広げ深めることができる学校」をめざします。

9月の行事予定について

日	曜	行 事	
1	月	【特時】2学期始業式 4時間授業 下校指導 エールウィーク始	SSW
2	火	給食始 発育測定(6年) 下校指導	
3	水	発育測定(5年)	
4	木	発育測定(4年) 安全指導・安全点検	SC
5	金	発育測定(3年) エールウィーク終	SC
8	月	委員会⑤ 発育測定(2年) あいさつ週間始	SSW
9	火		
10	水	発育測定(1年)	
11	木	避難所開設授業(5年)	SC
12	金	避難訓練 生活見直し・あいさつ週間終	
15	月	敬老の日	
16	火	【昼】なかよし班遊び③	
17	水		
18	木		SC
19	金	移動教室前検診(6年)	
22	月	【特時】クラブ⑤	SSW
23	火	秋分の日	
24	水	移動教室(6年)	
25	木	移動教室(6年)	SC
26	金	移動教室(6年) 出前授業(4年)	
29	月	運動会係活動(6年)	
30	火	前期あゆみ配布	
1	水	都民の日(休日扱い)	

【教科書について】

9月1日(月)に下巻の教科書を配布します。(1～5年生のみ)記名をしてご家庭で保管をお願いします。使用する際には担任よりお知らせいたします。

【4～6年生・音楽会に向けてのお願い】

音楽会の合奏で鍵盤ハーモニカを担当する児童は、鍵盤ハーモニカのご用意をお願いします。兄弟で使用している方は、学校の鍵盤ハーモニカを貸し出しすることもできます。衛生上、吹き口は貸し出しできませんので、ご用意をお願いします。立奏用、ホースタイプどちらでも可能です。学校の鍵盤ハーモニカはスズキメロディオンです。ヤマハも若干ありますが、これから用意される方は、スズキの吹き口をご購入ください。

【発育測定について】

9月の行事予定に表記の通り、発育測定が行われます。体育着の準備をお願いします。また、髪の毛の結び目に注意してください。(頭頂部・後頭部では結ばない)

学校便り 9月号 本校は「誰もが安全に安心して、学びを広げ深めることができる学校」をめざします。

学年からのお知らせ

【1年生】

○下巻の教科書について

3冊全てに記名をお願いします。国語の下巻は9月下旬頃から使用予定です。使用する際は連絡帳でお知らせします。生活科と図工の下巻は2年生になってから使用します。ご家庭での保管をお願いいたします。

○5時間授業の開始について

9月11日(木)から木曜日、10月6日(月)から月曜日が、毎週5時間授業になります。

○絵の具について

2学期から図工の学習で絵の具を使います。16日(火)までに全てに記名して持たせてください。絵の具チューブや筆の1本1本に記名をお願いします。ビニール袋と雑巾も絵の具バックの中に入れてください。

【2年生】

○町探検について

町探検の引率について最終確認のアンケートを9月4日(木)にすぐーるで配信します。9月18日(木)までに必ずご回答ください。

○図工「ともだちハウス」で使用する材料について

箱、ペットボトルキャップ、トイレットペーパーの芯等の材料を教科書30、31ページを参考にご家庭で集めていただき、各1、2個ずつ記名した袋に入れて持たせてください。9月16日(火)まで

○生活科「作ってためして」で使用する材料について

児童が考えたおもちゃ作りの計画書を9月5日(金)に持ち帰ります。必要な材料をご家庭でご用意いただき、必ず記名をした袋に入れて持たせてください。9月16日(火)まで

【3年生】

○ノートについて

1学期購入したノートが使い終わりましたら、同じマスのものご家庭で購入下さい。

※表紙のデザインは違って構いません。

※新出漢字ノート(漢字の学習)に関しては、学校で一斉に購入しておりますので、ご準備していただくことなく結構です。

【4年生】

○総合の学習について

9月9日(火)点字教室(各教室で、日本点訳協会の方と点字について学習をします。)

9月26日(金)盲導犬教室(体育館で、盲導犬との触れ合いを通じて、視覚障がい者への理解を深めます。)

○ノートについて

1学期購入したノートが使い終わりましたら、同じマスのものご家庭で購入ください。

※表紙のデザインは違って構いません。

学校便り 9月号 本校は「誰もが安全に安心して、学びを広げ深めることができる学校」をめざします。

【5年生】

○総合の学習について

9/11（木）に総合の学習で避難所設営体験を行います。

○社会科見学について

- ・日程を11/7（金）から12/19（金）に変更します。
 - ・キューピーのマヨテラスとクリクラ町田工場に見学に行く予定です。
 - ・お弁当が必要です。
- 詳細については後日お知らせします。

【6年生】

○移動教室について

日時：令和7年9月24日（水）～26（金） 学校集合8：00

※参加費8500円とお小遣い2000円の計10500円を9月4日（木）までにお子様のゆうちょ銀行口座にご入金ください。9月5日（金）に引き落としがあります。

※移動教室健康カードを9月17日（水）～10月1日（水）まで毎日記入します。

※9/19（金）に移動教室前検診があります。

※その他、詳しくは移動教室保護者説明会で配布した資料をお読みください。

学校アンケート（セーフティ教室）の結果について

経営支援主幹 白石 大助

学校アンケートにご意見をお寄せいただきありがとうございました。今後も引き続き率直なご意見をお寄せください。お待ちしております。

◇今回のアンケートについては、**55件**の回答をお寄せいただきました。

◇「印象度」（4点満点）は**3.58**でした。

◇**31件**の記述による回答をお寄せいただきました。

主に、以下のようなご意見をいただきました。

- ◆講座内容について
 - ◆子どもたちの様子をご覧になったの感想について
 - ◆体育館会場の音量について
 - ◆会場への案内について
 - ◆受講後、親子で振り返りをした結果について
 - ◆参観の周知時期について
- ※詳細については、校内で検討をし、今後の学校運営に生かしてまいります。

東京都教育支援機構より人材バンクの周知依頼がありましたので掲載しました。
ご興味のある方はご確認ください。

TEPRO Supporter Bank

ティープロ・サポーターバンク

詳細
・
ご登録



学校現場であなたの力、生かしませんか？

- エデュケーション・アシスタント
- 学習支援
- 特別支援教育の支援
- 部活動支援
- 教職員の事務支援
- 日本語指導の支援
- ICTの支援
- など

お気軽にお問い合わせください。

TEPRO サポーターバンク
0120-389-055 (平日9時~17時)

公益財団法人
東京都教育支援機構
TEPRO
Tokyo Education Promotion and Support Organization

登録料・紹介料無料
丁寧にサポートします

TEPRO サポーター登録

アクセスはこちら <https://www.tepro.or.jp/>